



第七十四号



新年正式参拝・新年研修会

愛媛県神道青年会

事務局 〒790-0838

愛媛県松山市桜谷町173 伊佐爾波神社 内

TEL 089-947-7447 FAX 089-943-3437

URL <http://www.ehimeshinsei.net/>



愛媛県神道青年会

検索



巻頭言

新年度の御挨拶

愛媛県神道青年会

会長 柳原 永祥



謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄をお慶び申し上げると共に、各御社頭の御隆昌と皆様方の御多幸を心より御祈念申し上げます。

会員は元より先輩諸兄を始め神社庁及び各神社・宮司様方の格別なる御支援御協力を戴きまして、諸事滞りなく会務が遂行できますことを心より感謝致します。

新型コロナウィルスの影響

さて、昨年の今頃は新しい御代のもと、東京オリンピックが開催され、日本は大いに好景気になるのではないかと、期待に胸を膨らませていました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という

予想だにしない緊急事態が起こり、日本はおろか世界全体の経済が落ち込み、オリンピックは延期になり、私たちの生活にも様々な影響が出て参りました。神社界も多分に漏れず、春祭りに関しては祭典以外の催しや直会等を中止した神社が大半かと思えます。自然災害の続く我が国ですが、まさか感染症の影響で、生活様式まで考え直す必要に迫られるとも思ってもみませんでした。このような時だからこそ神事は中止せず、神様に祈りを奉げることが大切で、また、中止にしたものを来年以降どう実行するのか考えなければなりません。一度止めたものを、経済的に打撃を受けた中で再び行うことは簡単なことではありませんし、密閉、密集、密接の三密をどう避けて行うべきか、今から対策を思案する必要があります。

オンラインでの対応

元々ウェブ関係は苦手で、スマホを持ったのも友人の間ではかなり遅かった私ですが、役所に提出する資料等もパソコンからダウンロードする時代になり、「これは分からないのでは済まされないな・・・」と諦めをつけて、少しずつ理解を深めていきました。今では当たり前になりつつあるウェブ会議も数年前から提案し、当会では昨年十月からウェブ会議導入致しました。お蔭でコロナショック後も円滑に会議を進めることができ、本年五月の総会も初めてウェブ上で行い、三密を避けて会務を遂行しています。初めてのオンライン会議はロケインの仕方や、カメラ、音声の設定と戸惑うこ

ともありますが、会議の会場に足を運ぶ時間に比べると短時間で済みます。二回目以降は慣れたもので、自宅に居ながら様々なことができる可能性に未知なる希望を感じました。会員の方には今後もオンライン上での参加を呼び掛けることも考えられますが、是非積極的に参加してみたいです。

主体的に考える

日々の生活の中で、影響を与えられない事柄と、与えられることがあります。例えば過去は変えられませんが未来は変えられます。私はウィルス特効薬を作ることにはできませんが、予防してマスクを着けることはできます。いくらコロナウィルスが日本に入る前に武漢からの入国禁止を訴えても何も変わりません。それよりも、感染防止をしながらいえることを考えるべきです。また、その影響力は自分の努力次第で変わります。ウィルスの研究を始めれば、薬を作れる日が来るかもしれないし、国会議員になれば今後同じような事例が起きた際に政府に直接働きかけることができるかもしれません。どのような職に就き、何をして生きるのか。全ては最終的に自分自身が選択した結果です。当会についても若竹を読むだけでは何も変わりませんが、役員になつて意見を言えば新たな事業を行うこともできます。該当会員が減少し、それに比例して参加者も減少しているのが現状ですが、四十歳までだからできる活動を共に行いませんか。どうぞ皆様のお知恵を結集してより良い事業を展開していきましょう。

新年研修会・互礼会



【報告者】

愛媛県神道青年会 会員
松山市 多賀神社
瀬 宜 中西 由大

去る一月二十二日、国際ホテル松山に於いて、令和二年の新年研修会並びに新年互礼会が行われました。

今回の研修会は、西予市役所野村支所の清家卓先生をお招きし、「西日本豪雨被災体験」の題材で、西日本豪雨被害の悲惨さ、今後の課題、身近にできる防災活動など様々な内容で講演をして頂きました。

西日本豪雨被害は、想像を絶するものであり映像を見るだけでも悲惨な様子が伝わってきました。自然の恐ろしさは、人間の想像を遥かに超越してきて、避難場所が水に浸かったり、範囲外の区域まで甚大な被害が出るなど凄まじいものがあります。そのため、ハザードマップの確認や、避難所運



身近で起こり得る災害の恐さを再認識致しました

営での事前の打ち合わせ、自分の住んでいる地域に合わせた防災計画を話し合うことなど、災害が起きる前にしておかなければならないことの大切さがとてもよく分かりました。また、自助七割共助二割公助一割という比率で、災害が発生した場合は、まずは自分の命を守ることが大切で、その次に周りと協力し助け、助けられ、最終手段で自衛隊や消防の方に救助をして頂くという流れがあることを初めて知りました。大災害が発生した場合、公的な手段で助けてもらうものだと思っていました。実際の現場では土砂崩れなどで道路が封鎖され自衛隊や消防なども現場に到達できないこともあり、まずは自分たちで自分たちを守る第一ということを知りました。避難所内での行動も、お客さんではなく一人一人が自分でできることを探し、行動することが大切であり、運営されている方だけでなく全員で助け合うことの大切さを痛感しました。講演を聞く前の私自身が災害にあつたことを考えると避難所内でお客さんになっていないか不安に感じます。

今回の講演で学んだことを生かして、私自身も防災士という資格を取得いたしました。近い将来に、南海トラフ大地震が高確率で起こると予測されています。そして、予測される被害も非常に大きなものとなっております。災害が起こった際に何をすべ

きか、神職としてできることは何なのか、深く考えさせられる大変貴重な講演となりました。

研修会の後は、場所を移し互礼会が行われ、石鎚神社名誉宮司十亀様を始め、多くの御来賓、清家先生、先輩方の御臨席を賜り賑々しく執り行われました。

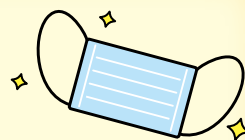
会場は、終始和やかな雰囲気、柳原会長の御挨拶を始め、先輩方からの豊富な知識を御教示頂きました。また、清家先生からは講演では触れていなかった内容や、防災意識強化の底上げの重要性など、様々な側面から防災への意識を御教示頂き、大変有意義な会でありました。そして、愛媛県神道青年会の歴史や重みを再確認することができたと共に、歴史ある本会を継承し、更に発展できるように尽力していこうと思いました。

終わりに、お忙しい中講演をしてくださった清家先生、互礼会にお越し頂きました御来賓の先生方に深く感謝申し上げます、御報告とさせていただきます。



横の繋がりが大きな力を発揮します

愛媛県における 各神社の現状対応策



境内施設

換気の困難な施設（宝物館等）に於いては入館制限の実施
鈴緒の撤去

手水社

柄杓の撤去
溜まったところの水を直接使わないように、竹で水流を作成し柄杓へ
直接受ける取り組み。

授与所

御朱印はお社の御朱印帳か書置き之物（奉書）のみの授与。参拝者の
帳面は受け付けない。
奉仕中はマスク着用
授与品・初穂料等の受け渡しの際、折敷を使い接触を防止する
ビニールカーテンを用い飛沫感染防止

御祈祷

参列者の間隔を空け、着床してもらう
櫛を用いず、玉串拝礼を拝礼のみにて斎行
祈願は受け付けるが昇殿は遠慮頂き、神職のみで奉仕する（後祈祷）

恒例祭典による対応

直会の中止
参列者の限定（神職・役員のための参列）

新型コロナウイルス感染症 早期終息祈願祭一斉奉仕



【報告者】

愛媛県神道青年会 理事
松山市 日招八幡大神社
榎 宜 玉井 正祥

御存知の通り、今春以降、新型コロナウイルス感染症の感染者は全世界で拡がりをみせ、日本においても各地で感染者が増加しております。四月七日には政府より緊急事態宣言が七都府県に発令され、十六日には全国に範囲が拡大されました。宣言自体は五月二十五日まで継続されるに至るわけですが、経済活動は休業要請などの制約を受け、学校では臨時休校が続くなど各方面に影響が出る国難と呼ぶべき状況です。

斯界に於いても春祭などの祭典での縮小、神振行事の中止、社頭での祈願祭の減少、地鎮祭など外祭の減少など、例年とは異なる、これまでに経験したことのないような状況に至っております。

既に神社本庁より新型コロナウイルス感染症鎮静祈願の厳修が通達されているところですが、神道青年全国協議会より各地の青年会に改めて、五月六日に全国

一斉の終息祈願を実施する旨が案内されました。

また同時に、鎮静祈願の様子をSNSやホームページなどで公開する取り組みも行われることになりました。これは、先の通り神社に於ける祭事の縮小に伴い、機会の少なくなつた氏子崇敬者への教化活動の一環という面も持ち合わせます。

直前の通達でもありましたので、当会では青年会役員を中心に各奉務神社で鎮静祈願を執り行うこととなりました。

五月六日、私も奉務神社にて鎮静祈願を奉仕いたしました。三密を避けるために一人奉仕とし、その様子はスマートフォンでのインターバル撮影(一定間隔をあけて連続して撮影する)機能を使用して記録しました。参列者は居なくとも、一刻もこの状況が改善するよう、

氏子の安寧、医療従事者の方々への敬意と安寧を祈願しました。

各役員の奉務神社十数社においても、鎮静祈願が執り行われました。当会柳



各お社にて斎行致しました

原会長奉務神社では報道機関の取材もあり、その意義を広く知って頂く機会を得ました。愛媛CATVのYouTubeチャンネルを御覧下さい。(https://youtube/6ZUGOYgliQc)

引き続き、終わりの見えない状況が続く中で、私自身も不安を覚えるときもあります。会社員と兼務しておりますので、勤務先では緊急事態宣言以降、週一回程度出勤する以外は在宅勤務を行っております。小学二年生になる長女も四月は始業式の一度だけ登校し、五月中旬から漸く分散登校での再開となりました。次女三女の幼稚園も同じ頃の再開。感染者拡大も五月下旬現在で落ち着きを見せておりますが、第二波の流行を防ぐためにも気は抜けない状況です。神職としていま何ができるか、日々の奉仕、鎮静祈願と共に考えていきたいと思っております。



マスコミ取材もソーシャルディスタンス

一日も早い終息を御祈念申し上げます

第四十九回 定時総会



【報告者】
愛媛県神道青年会 理事
西条市 石鎚神社
権欄宜 勝本 貴大

五月二十五日(月)午後七時より第四十九回定時総会が開催されました。本年は年始から続く新型コロナウイルスの蔓延に伴い感染予防の為に、柳原会長以下十名の役員と会員二名にてウェブ総会という形で執り行うこととなりました。

例年、役員と会員が会場に足を運び、直接顔を合わせて会議をしていましたが、離れた場所から画面越しに会議が進行していく光景は疫病の蔓延する現状を鑑みて致し方ない形として選択されましたが、移動時間や開催場所の選定等が不要になり参加しやすくなる為、今まで参加したくても参加できなかった会員にとっては良い機会にもなり得る新しい形だったのではと思う反面、年に数回直接顔を合わせて行う会議、懇親会はやはり画面越しに行うものには再現できないものだとして改めて重要性を認識する機会にもなりました。

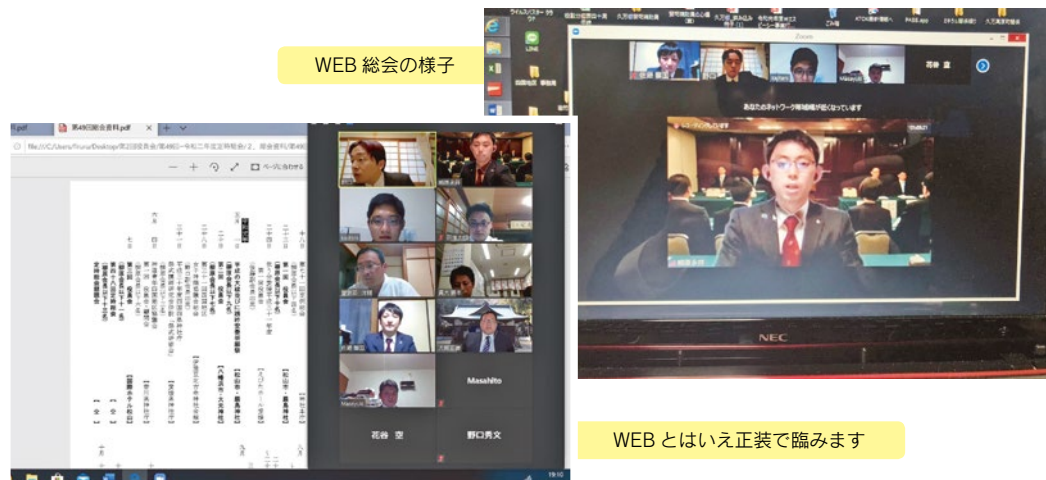
会議進行は例年通りで、令和元年度の会務報告、会計・監査報告、引き続いて令和二

年度活動計画、予算案の報告がなされ、参加者全員の承認を受けて滞りなく進行し、閉会いたしました。

新型コロナウイルス蔓延によって世界中の経済活動、日常生活に暗く大きな影を落とす現状の中、神道青年会も同様に先行きが不透明な中、思うように活動ができない状態ですが、一日も早い疫病の鎮静化、終息を日々祈り、またそういった神社が行っている活動の情報発信と、氏子、崇敬者への布教活動など、今できる各人の動き、各神社の動き、神社界の動きを模索し、実践していく大切な時期だと考えさせられる機会となりました。



WEB 総会の様子



WEB とはいえ正装で臨みます

インターネットを活用した新たなスタイルで

令和元年度 会務報告

起 平成三十一年 四月 一日
至 令和 二年 三月三十一日

平成三十一年

四月 十二日

平成三十年度会計監査会

(柳原会長以下七名)

【松山市・厳島神社】

十七日

神道青年全国協議会創立七十周年記念大会

(柳原会長以下六名)

【明治記念館】

十八日

第七十一回定例総会

【神社本庁】

二十三日

第一回 役員会

【松山市・厳島神社】

二十四日

救う会愛媛平成三十一年度第一回役員会

【えびたホール愛媛】

(後藤副会長出席)

令和元年

五月 一日

平成の大祓並びに踐祚安泰祈願祭

【松山市・厳島神社】

(柳原会長以下九名)

第二回 役員会

【八幡浜市・大元神社】

二十八日

第三十一回四国地区女子神職協議会総会

(野口副会長出席)

【伊豫豆比古命神社会館】

三十一日

平成三十年度四国四県神社庁

【愛媛県神社庁】

祭式講師研究会併設「祭式研修会」

(柳原会長以下二名)

六月 四日

神道青年四国地区協議会第一回役員会・顧問会

【香川県神社庁】

(柳原会長以下六名)

七日

第三回 役員会

(柳原会長以下十一名)

【国際ホテル松山】

第四十八回定時総会

【全】

(柳原会長以下十三名)

定時総会懇親会

【全】

十七日

慰問神楽

【新居浜市・中萩小学校】

(柳原会長以下十名)

二十六日

愛媛県神社庁定例協議会

【愛媛県神社庁】

(柳原会長出席)

七月 一日

会報「若竹」第七十二号「発刊

日本会議愛媛県本部令和元年総会

【国際ホテル松山】

(野口副会長出席)

十九日

第四回 役員会

【松山市・湯神社】

(柳原会長以下八名)

二十五日

第三十一回愛媛県女子神職会総会

【愛媛県神社庁】

(野口副会長出席)

八月 八日

神道青年四国地区協議会

【松山市・大和屋本店】

総会並びに研修会

(柳原会長以下十三名)

二十七日

神道青年全国協議会

二十八日

令和元年度 夏期セミナー

【神社本庁】

(野口副会長以下二名)

三十日

神道青年全国協議会 天下大祓

【各奉職神社】

九月 四日

神道青年四国地区協議会

【高知県・加茂神社】

第二十二回神道行法錬成会

(柳原会長以下四名)

五日

神道青年四国地区協議会

【高知県・須崎市立市民文化会館】

第二回 役員会

九日	(柳原会長以下四名) 愛媛県議会自由民主党神道議員連盟総会並びに 自由民主党愛媛県神政連支部総会 (柳原会長出席) 神道政治連盟愛媛県本部 代議員会 (柳原会長出席) 参拝啓発ポスター発送作業 (柳原会長以下十一名) 第五回 役員会 (柳原会長以下十一名) 第三十七回観月神楽の夕べ (柳原会長以下十名) 第六回 役員会 (柳原会長以下十名) 第七回 役員会 (柳原会長以下九名) 三島森田両烈士追悼慰霊祭 (柳原会長以下九名) 大嘗宮見学研修旅行 (柳原会長以下九名) 第六回中国五県青年神職協議会神道青年四国地区協議会 合同会 (柳原会長以下六名) 神道青年四国地区協議会 第三回 役員会 (後藤副会長以下五名) 建国記念の日奉祝愛媛県実行委員会令和元年度総会 (柳原会長出席)	【国際ホテル松山】 【全】 【愛媛県神社庁】 【全】 【今治市・網敷天満神社】 【ウェブ会議】 【西条市・石鎚神社】 【愛媛県護國神社】 【東京都・大嘗宮】
十一日	十一日	
十二日	十二日	
十三日	十三日	
十月 十九日	十月 十九日	
十一月 二十一日	十一月 二十一日	
二十五日	二十五日	
十二月 四日	十二月 四日	
十五日	十五日	
十六日	十六日	

令和二年

一月 一日	会報「若竹・第七十三号」発刊	【国際ホテル松山】
二十二日	第八回 役員会 (柳原会長以下九名) 新年研修会・新年互礼会 (柳原会長以下九名)	【全】
二月 二十四日	令和元年度神道政治連盟皇居勤務奉仕	【皇居】
二十八日	(柳原会長出席)	
三月 三日	第九回 役員会 (柳原会長以下十一名)	【ウェブ会議】

皆様方に御協力を賜り会務が遂行出来ましたことに深謝致します

会長 柳原 永祥

各事業に御協力下さいました皆様ありがとうございました

愛媛県神道青年会 令和元年度一般会計歳入歳出決算書

自 平成31年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日

歳入の部 単位：円

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増減(△減)	付 記
1 会 費	609,000	268,000	△ 341,000	年会費・定時総会々費・新年互礼会々費
2 助 成 金	200,000	200,000	0	愛媛県神社庁より
3 寄 付 金	1,354,000	1,915,000	561,000	県内支部・神社・神職寄付金
4 雑 収 入	754	48,000	47,246	中央研修会参加費払戻
5 繰 越 金	836,246	836,246	0	平成30年度より
歳入合計	3,000,000	3,267,246	267,246	

歳出の部 単位：円

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増減(△減)	付 記
1 会 議 費	580,000	424,584	△ 155,416	定時総会・役員会・新年互礼会・地区協役員会・監査会他
2 研 修 教 化	720,000	689,382	△ 30,618	観月神楽・慰問神楽・新年研修会・各種研修参加助成他
3 事 業 費	160,000	97,200	△ 62,800	参拝啓発ポスター頒布事業
4 広 報 費	430,000	297,676	△ 132,324	若竹72号／73号作製費及び発送費・HP管理費
5 事 務 費	150,000	154,857	4,857	事務用品・寄付金其の他振替手数料
6 備 品 費	10,000	12,010	2,010	雅楽器購入・備品購入
7 交 通 費	550,000	430,000	△ 120,000	神青協定例総会・神青協出向役員旅費補助
8 慶 弔 費	80,000	31,408	△ 48,592	慶弔金・電報代
9 分 担 費	300,000	305,000	5,000	神青協及び地区協醸出金・各種友好団体年会費
10 雑 支 出	10,000	0	△ 10,000	
11 予 備 費	10,000	0	△ 10,000	
歳出合計	3,000,000	2,442,117	△ 557,883	

歳入合計 ￥3,267,246 歳出合計 ￥2,442,117 差引残高 ￥825,129

愛媛県神道青年会 会長 柳原永祥 提出

令和2年4月8日

愛媛県神道青年会 令和 2 年度一般会計歳入歳出予算書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日

歳入の部 単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増減(△減)	付 記
1 会 費	609,000	500,000	△ 109,000	年会費・定時総会々費・新年互礼会々費
2 助 成 金	200,000	200,000	0	愛媛県神社庁より
3 寄 付 金	1,354,000	1,174,000	△ 180,000	県内支部・神社・神職寄付金
4 雑 収 入	754	871	117	預金利子他
5 繰 越 金	836,246	825,129	△ 11,117	令和元年度より
歳入合計	3,000,000	2,700,000	△ 300,000	

歳出の部 単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増減(△減)	付 記
1 会 議 費	580,000	380,000	△ 200,000	定時総会・臨時総会・役員会・新年互礼会・地区協役員会・監査会他
2 研 修 教 化	720,000	520,000	△ 200,000	観月神楽・慰問神楽・新年研修会・各種研修参加助成他
3 事 業 費	160,000	360,000	200,000	参拝啓発ポスター頒布事業・三島森田50周年冊子
4 広 報 費	430,000	370,000	△ 60,000	若竹74号／75号作製費及び発送費・HP管理費
5 事 務 費	150,000	160,000	10,000	事務用品・寄付金其の他振替手数料他
6 備 品 費	10,000	10,000	0	
7 交 通 費	550,000	500,000	△ 50,000	神青協交通費補助(総会・出向役員)、会長手当6万
8 慶 弔 費	80,000	80,000	0	慶弔費・電報代
9 分 担 費	300,000	300,000	0	神青協及び地区協醸出金・各種友好団体年会費
10 雑 支 出	10,000	10,000	0	
11 予 備 費	10,000	10,000	0	
歳出合計	3,000,000	2,700,000	△ 300,000	

歳入合計 ￥2,700,000 歳出合計 ￥2,700,000 差引残高 ￥0

愛媛県神道青年会役員会 提出

令和2年4月23日

諸先輩方の御協力に感謝申し上げます

令和二年度 活動計画

四月	八日	令和元年度会計監査会	【松山市・厳島神社】
	十九日	第一回 役員会	【ウエブ会議】
五月	六日	神道青年全国協議会 新型コロナウイルス感染症 流行早期終息祈願祭一斉奉仕	
	二十五日	第二回 役員会	【各奉務神社】
		第四十九回定時総会	【ウエブ会議】
六月	九日	神道青年四国地区協議会	【ウエブ会議】
		第一回 役員会	【ウエブ会議】
		第三回 役員会	【全】
七月	一日	会報「若竹・第七十四号」発刊	
		第四回 役員会	【ウエブ会議】
八月	二十八日	神道青年四国地区協議会総会	【ウエブ会議】
	二十七日	神道青年全国協議会	
		令和二年度 夏期中央研修会	【静岡県】
		第七十二回定例総会	【全】
九月	二十八日	神道青年四国地区協議会	
	二日	第二十二回神道行法鍊成会	【香川県】
	三日	神道青年四国地区協議会	
		第二回 役員会	【全】
		参拝啓発ポスター発送作業	【愛媛県神社庁】
		第五回 役員会	【全】
十月		第六回 役員会	【南予】

十一月二十五日

三島森田両烈士追悼慰霊祭

【愛媛県護国神社】

第七回 役員会

【東予】

十二月

第七回中国五県青年神職協議会

神道青年四国地区協議会合同会

【福岡県】

第三回 役員会

【未定】

一月 一日

会報「若竹・第七十五号」発刊

第八回 役員会

【未定】

新年研修会・新年互礼会

【全】

第九回 役員会

【南予】

二月 十一日

神道青年全国協議会

三月 十二日

令和二年度 中央研修会

【福島県・いわき市】

第十回 役員会

【東予】

*（日時未定）

慰問神楽

【橘小学校】

会員親睦研修会・交流会

*時局問題への即応

●その他、日程等は役員会にて議案審議

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、

日程の変更又は中止になる場合があります。

太字のものが愛媛県神道青年会の活動です
会員の皆様の参加をお待ちしています！

令和元年度 助成寄付御芳名

※順不同にて掲載させて頂いております

御助成

金 貳拾萬圓也

愛媛県神社庁 殿

御寄付

【東予】

金 壹拾萬圓也

石鎚神社

武智 正人 殿

金 伍萬圓也

大山祇神社

三島 安詔 殿

金 參萬圓也

神社庁

新居 支部 殿

吹揚神社

田窪 久 殿

一宮神社

矢野 有紀 殿

三皇神社

熊本 真克 殿

金 壹萬伍仟圓也

石岡神社

越智 基晃 殿

金 壹萬圓也

三嶋神社

越智 静治 殿

矢矧神社

田窪 伸吉 殿

堀江神社

合田 千里 殿

三島神社

真鍋 靖 殿

三島神社

弓削神社

高浜八幡神社

八幡神社

橋新宮神社

嘉母神社

磐座八幡神社

宗方八幡神社

大島八幡神社

高尾神社

三島神社

村山神社

玉生八幡神社

熊野神社

綱敷天満神社

周敷神社

綾延神社

須賀神社

潮早神社

原八幡大神社

三嶋神社

荒木八幡大神

別宮大山祇神社

大西神社

大浜八幡大神社

馬越 晴通 殿

川原啓三郎 殿

龜山 和磨 殿

福田 友徳 殿

高橋 佳幹 殿

石川 雅司郎 殿

藤原 修次 殿

藤原 正直 殿

矢野 秀綱 殿

玉井 忠素 殿

大西 元宣 殿

榊田 嘉津雄 殿

平田 彰 殿

田邊 捷 殿

菅 利之 殿

井上 初美 殿

森 正康 殿

藤原 豁博 殿

浅海 宜英 殿

矢野 敬陽 殿

堀川 泰規 殿

松本 恒夫 殿

高田 康成 殿

及川 徹也 殿

檜垣 壮次 殿

大井八幡大神社

大元神社

喜多浦八幡大神神社

多伎神社

姫坂神社

浦渡神社

白山神社

伊曾乃神社

金 伍仟圓也

八雲神社

生名八幡神社

土居神社

八幡宮

八幡大神社

橘八幡大神社

保内八幡神社

宇佐八幡神社

奈良原神社

瀧神社

碓掛天満宮

石土神社

千足神社

濱上神社

金 參仟圓也

八幡神社

櫛部 浄文 殿

十亀 興美 殿

馬越 祥穂 殿

沼崎 守文 殿

沼崎 守文 殿

矢野 忠臣 殿

大岡 忠臣 殿

堀川 修巧 殿

近藤 純夫 殿

吉田 浩喜 殿

矢野 耕一郎 殿

合田 正士 殿

安藤 史典 殿

馬越 將文 殿

中島 佳代子 殿

松木 正述 殿

竹之内 紀久江 殿

近藤 晃司 殿

小池 清史 殿

長 敏康 殿

鳥谷 康恵 殿

宮本 基 殿

竹内 啓 殿

【中予】

金、壹拾萬圓也

伊豫豆比古命神社

長曾我部昭一郎 殿

金、参萬圓也

神社庁

伊予 支部 殿

愛媛縣護國神社

額田 照彦 殿

金、貳萬圓也

嚴島神社

柳原 宰 殿

日招八幡大神社

玉井 正保 殿

金、壹萬圓也

神社庁

久万 支部 殿

伊佐爾波神社

野口 光比古 殿

神社庁

東温 支部 殿

高忍日賣神社

後藤 正宜 殿

還熊八幡神社

玉井 次明 殿

桑原八幡神社

石丸 剛司 殿

三嶋大明神社

大内 正人 殿

忽那島八幡宮

大宮 信篤 殿

雄郡神社

高市 誠司 殿

生石八幡神社

中西 祐司 殿

金刀比羅神社

大谷 伸二 殿

波賀部神社

武智 彰宏 殿

風早大神宮

正岡 重岩 殿

高縄神社

玉井 利明 殿

東雲神社

田内 逸知 殿

國津比古命神社

勝岡八幡神社

井上 忠史 殿

客王神社

武智 国史 殿

三島神社

二神 良昌 殿

井手神社

高市 誠 殿

伊豫稻荷神社

横田 朱美 殿

湊三嶋大明神社

星野 暢廣 殿

八幡神社

渡部 定詔 殿

朝日八幡神社

小野 哲也 殿

金、伍仟圓也

金刀比羅神社

田内 一弘 殿

三島神社

山下 幸志 殿

天満神社

宮田 正秀 殿

櫛玉比賣命神社

武智 成保 殿

素鷲神社

井上 貞人 殿

德威三嶋宮

水地 明彦 殿

三島神社

別府 頼房 殿

浮嶋神社

高地 俊次 殿

阿沼美神社

相原 宗正 殿

日尾八幡神社

大内 將通 殿

松山神社

三輪田 純 殿

廣田神社

正岡 一男 殿

高家八幡神社

武智 盛明 殿

八幡神社

都子野 清明 殿

諸山積神社

桑原 浅雄 殿

伊曾能神社

武市 盛幸 殿

八坂神社

都築 芳憲 殿

新田神社

都築 芳憲 殿

新田八幡神社

都築 芳憲 殿

立石神社

都築 芳憲 殿

正八幡神社

権名津 卓久 殿

金、参仟圓也

三島神社

芥川 幹 殿

天満神社

新藤 昭重 殿

三島神社

武智 仁志 殿

【南予】

金、七萬圓也

和霊神社

三輪田 泰生 殿

金、参萬圓也

神社庁

宇和 支部 殿

金、貳萬圓也

神社庁

八西 支部 殿

八幡神社

常磐井 守興 殿

三島神社

田中 清之 殿

金、壹萬圓也

神社庁

南宇和郡支部 殿

三柱神社

梅川 俊一 殿

龍王神社

今城 速人 殿

宇和海地区神社

宮本 勝弘 殿

青年会活動の御理解戴き、過分なる御厚意を頂戴致しましたこと、重ねて厚く御礼申し上げます。 役員・会員一同

青年会御卒業

定時総会に於いて、会則により卒会の年を迎えられました先輩方を御紹介致します。

三島神社 宮司(元理事)

越智基安様

萩岡神社 権欄宜

大岡良子様

総社大明神社 欄宜

森本希様

湯嶋天神社 欄宜

菊池文孝様

長年に亘り当会の御活躍に御尽力賜りまして誠に有り難うございました。会員一同感謝申し上げます。

今後も尚一層の御指導と御鞭撻を賜ります様お願い申し上げますと共に益々の御活躍を御祈念申し上げます。

新入会員紹介

大山祇神社

権欄宜 田中 裕也

大宮八幡神社

権欄宜 眞鍋 和孝

勝岡八幡神社

権欄宜 武智 正訓

愛媛縣護國神社

権欄宜 尾多賀史章

稲荷神社

権欄宜 榊山 豪士

道明寺天満宮

権欄宜 渡部 翔大

伊豫豆比古命神社

権欄宜 長曾我部勝成

石鎚神社

権欄宜 片岡 明路

以上 新入会員です。



結婚報告

高忍日賣神社 欄宜

後藤 正幸
照英

去る令和二年二月二十二日、高忍日賣神社にて神前結婚式を執り行いました。

夫婦で力を合わせ、明るい家庭を築いていきたいと思っています。

なお、披露宴を七月に予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、中止とさせて頂きました。

今後とも御指導御鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。

